

塾報

NPO法人 洞戸村ふるさと塾

平成19年5月号

洞戸村ふるさと塾とは、地域住民が必要とする事業をふるさとを愛する人達が協働して行うことにより、次世代を担う子どもたちが健全に育成される地域づくりに貢献するとともに、地域社会の活性化を図ることを目的として設立されました。

平成17年5月に県の認証を受け、NPO法人「洞戸村ふるさと塾」として活動を始めています。現在正会員20名、賛助会員14名で多種多様な活動を行っています。

見直そう 自然

深めよう 絆

伝えよう 誇り

【学校支援部会】



学校支援部会では、洞戸中学校の総合学習の支援を行っています。

【活動支援部会】

地域教育事務所主催の「キウイカルチャークラブ」の活動を、一部予算面や講師の派遣など側面からサポートしています。



【特販部会】



洞戸特産物等販売促進協会の事務局を受け、道の駅のイベント、キウイマラソン、県農業フェスティバル、関刃物まつり等に出店して洞戸の特産品をアピール、販売をしてきました。

また、担い手のなくなった青空市場の運営にも乗り出し、地域の農産物の拡販や特産品の開発、高齢者の生きがいづくりにも役立っています。

【情報部会】



IT活用によって地域力の衰退を阻止する目的で、パソコン教室をはじめ地域住民のニーズにあったIT教育と、地理的に不利な立場にある地域を再生させるために知恵を出し合う"集いの場"として、洞戸ネットサロンを運営しています。

塾のホームページでは塾の活動内容や地域の情報を発信し、高賀地区の活性化を図る「高賀癒しの郷」委員会と連携し、そのホームページをプロデュースするなど観光資源の発掘発信にも力を入れています。

「NPO法人洞戸村ふるさと塾」サイト <http://www.horado.com/>

「洞戸ネットサロン」サイト <http://www.horado.com/netsalon/>

「高賀癒しの郷」サイト <http://www.horado.com/kouka/>

【きのこ部会】



豊かな山の恵みに注目し、原木1,000本を仕入れ本格的に椎茸栽培を始めました。きのこの栽培は環境保全やそれに関わる体験教育にも活用が期待されます。

また、良質な椎茸は、青空市場や各種イベントでも大好評。今後は、ほろどブランドの椎茸として特産品の企画・生産・流通・販売の研究検証に活用して行きたいと考えています。

【イベント部会】



道の駅ラステンほろどで開催されるイベントに、実行委員会事務局として参画し、春、夏、秋と年三回のイベントを実施しています。

【農園部会】



農園部会では、一昨年よりヤーコン栽培を始めており、各種イベントで販売し、新たな洞戸の特産品となりそうです。また、ほうれん草やさつまいもなどを栽培し、休耕農地の有効利用も図っています。

【木工部会】



4月29日の高賀の峰稚児神社の祭礼に合わせて、高賀の郷に伝わる伝説の「さるとらへび」の大絵馬を奉納しました。

この大絵馬は、カネキ木材・きこりの店と洞戸中学生の協力で完成されたもので、NPOと民間、そして地域の学生との協働で仕上げた作品です。

これらの活動の他、「高賀癒しの郷づくり委員会」の委員として、地域おこし事業にも参画し活動しています。また、洞戸自治会連合会とも連携して、敬老会事務の委託業務も行っています。

会 員 ・ 賛 助 金 募 集

洞戸村ふるさと塾の活動に興味を持たれた方、ご一緒に活動に参加しませんか。

塾では、できるだけ大勢の皆さんに地域づくりに協働いただけるよう、さまざまな分野の活動を展開しています。これらの活動を継続、発展させるには、皆さんのアイディアと労力のご提供が不可欠です。是非、地域の明るい未来のために、活動にご協力ください。

また、塾の活動は、非営利活動とはいえ、各種事業に必要な資金が不足しており、塾生の手弁当による苦しい運営を余儀なくされています。

こころある皆さまからの賛助金のご提供も、お願いできましたら幸いです。

特定非営利活動法人 洞戸村ふるさと塾

事務所 住所：岐阜県関市洞戸菅谷 194-1

連絡先：TEL・FAX 0581-58-2222

E-mail furusato-j@horado.com

HP-url <http://www.horado.com/>

賛助金・会費 振込み先

めぐみの農協洞戸支店 普通口座 0000639

塾生一覧（順不同）

後藤 徹
林 郁夫
浦崎太郎
井上錦一
武藤和義

林 正治
武藤 修
長屋邦彦
本田 修
武藤記子

後藤信幸
後藤秀樹
今井道生
岡田竜二
上田裕一郎

後藤達也
深尾鉄明
灘 豊
三島利津美
ほか

＊塾の活動についてほか、気軽に声をおかけください。